



写真で見るいまむかし

# 浪江町の 思い出ギャラリー

## 犬せとまつり



(2009年5月撮影)

## 鮭まつり



(2024年11月撮影)

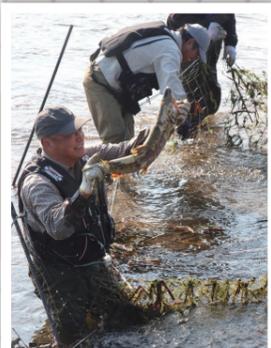
## 白鳥



(2008年1月撮影)



(2023年6月撮影)



請戸川の鮭のやな場で行われる恒例行事。  
2026年に浪江町のサケ漁復活を目指して、2024年7月から「サケふ化施設」の整備が始まりました。サケの遡上のモニタリング調査も行われています。



(2024年12月撮影)



2023年に復活し、2024年には14年ぶりに、「陶芸の杜おおぼり」のシンボル『登り窯』で焼き上げた焼き物を展示する「登り窯まつり」が震災後初めて開催されました。



◀サケふ化施設

立野地区など町内各地のスポットで見られていた白鳥は、道の駅なみえの裏の請戸川に毎年飛来するようになりました。



浪江町の  
魅力満載

# 旅と学びのポータルサイト あいべえなみえ



このサイトでは、自然・伝統・歴史・文化・食・震災、そして復興からの学び。たくさんの方に浪江町へ訪れてもらえるよう、町の持つ様々な観光情報や魅力を発信していきます。  
「あいべえ (あいべ)」は、「～へ行こう、～へ行きましょう」と、人をどこかへ誘う時に使う方言です。

一緒に出かけたい大切な誰かに「あいべえなみえ」とお話ししてみませんか？



町内のスポットを紹介中！  
自然、買い物、ビジネス、飲食・体験見学施設、宿泊の分類ごとに、浪江町内のスポットを紹介しています。  
浪江町を訪れる際の参考にしてください！

あいべえなみえ 🔍 検索

<https://namietourism.jp/>



いますぐアクセス！

